

趣旨・目的

- 本学の次世代を担う若手研究者に中長期の海外研鑽機会を提供することで、若手研究者が自身の研究を発展させるとともに今後のキャリアの助けとなる国際的ネットワークの構築や各分野を牽引する研究者コミュニティへの参入を目指すもの。
- 本プログラムにより、国際的に活躍できる研究力とマインドセットを兼ね備えた次世代の研究リーダーを育成する。

支援内容

支援① 海外研修計画の遂行に必要な経費支援

(支援額：最大総額600万円 支援期間：採択年度含め3カ年度)

申請者が自ら提案する「海外研修計画」(海外の優れた研究機関に180日以上滞在し、研究活動を行うもの)の遂行に必要な経費を支援する

支援② 研究者スキルの習得や研究者交流の機会提供 (検討中)

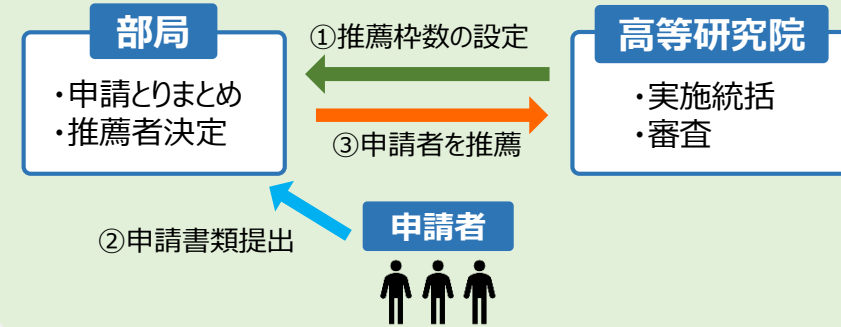
(支援期間：採択年度含め5カ年度)

希望者を対象に、JST Researcher+実施機関が行う教員育成プログラム、国際フォーラム、高等研究院が主催する交流会等への参加機会を提供する

※JST Researcher+とは…トップクラスの研究者として世界で活躍できる人材を育成するJSTの事業

申請の流れ

所属部局長の推薦を得た上で申請する



申請資格

R6. 3. 31時点で40歳以下又は博士号取得後10年以内かつ職位が准教授以下の教員で、①雇用期間の定めのない教員 ②テニユアトラック教員のいずれかに該当する者

部局推薦

- 高等研究院が部局ごとに推薦枠数(1~4枠)を設定
- 各部局は、部局の将来を担う有望な若手研究者を推薦し、採択後は海外研修計画の実施をサポートする

採択件数

最大5件/年

第5期(R9年度公募)まで実施し、通算25名の支援を予定

R5 (2023) 年度				R6 (2024) 年度								R7 (2025) 年度								R8(2026)年度	R9(2027)年度											
9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
公募・審査				準備期間								海外研修期間																				
<ul style="list-style-type: none"> ・9/●~10/27 公募 ・11月 審査 				<ul style="list-style-type: none"> ・12月 選考結果通知 ・所属部局・受入機関との調整 ・研修計画のフラッシュアップ ・3月下旬 最終版研修計画提出 <p>執行上限：100万円</p>								<ul style="list-style-type: none"> ・任意のタイミングで渡航開始 ・海外の優れた研究機関で研究活動を実施 ・原則累計180日以上滞在 ・実施報告書提出、成果報告会出席 <p>経費支援総額の範囲内で年度ごとの上限なく執行可</p>								<ul style="list-style-type: none"> ・スキル習得、交流機会提供の継続 (希望者) 												
支援①経費支援																																
支援②機会提供																																